

平成30年4月

各位

中部エレクトロニクス振興会
電磁環境委員会
委員長 前田 幸司

『EMC 技術者教育【入門・基礎】』開催のご案内

拝啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私達を取り巻く電磁波環境は、急激な新技術の実用化により大きく変化しています。

IT 機器、インバータなどの高効率電力素子を搭載した機器などは驚くべき速さで普及しており、例えば自動車の分野では、自動運転技術、電動化、ワイヤレス電力伝送をはじめとした機能の高度化も加速の一途を辿っています。また、それらに伴う電波利用等の拡大により、EMC 問題への対応はますます重要となってきており、EMC に携わる設計者や評価技術者に求められる知識と技量の範囲は広く、そしてより深くなって来ています。今後もその方向は変わらず拡大していくことは容易に想像出来、EMC 技術者の育成は各企業におかれましては必須の課題であると考えています。

今回、この EMC という分野を、「民生品」、「自動車」の2製品分野を中心に、「基礎編」、「イミュニティ編」、「エミッション編」の3回の座学、及び、測定実習を含めた「測定技術入門編」を加え、これからこの分野について学ばれる方々を対象とした、【入門・基礎】セミナーを開催いたします。

EMC 分野の基礎、入門教育を検討されている各企業の皆様におかれましては、本セミナーをご活用いただき、自社事業の発展にお役立ていただきたく、多数のご受講をいただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

- 日時 平成30年6月4日(月), 20日(水), 7月4日(水) 9:30~16:30
7月26日(木) 9:30~16:00
- 場所 名古屋市工業研究所 第1会議室・第2会議室(名古屋市熱田区六番 3-4-41)
- 内容 ①6月4日 『電磁気基礎編』・『EMC 基礎編』
②6月20日 『イミュニティ編(民生)』・『イミュニティ編(車載)』
③7月4日 『エミッション編(車載)』・『エミッション編(民生)』
④7月26日 『EMC 測定技術入門編(スペアナ・オシロの基本)』
- 募集人数 30名 ※定員になり次第締め切らせて頂きます。
- 受講料 ①~③:各回 会員^注:10,000円 非会員:13,000円 金額はすべて税込
④ :会員^注:15,000円 非会員:18,000円
割引:①②③すべて同時申込みの場合、会員^注:25,000円 非会員:32,000円
①②③④すべて同時申込みの場合、会員^注:30,000円 非会員:40,000円
- 申込期限 ①の申込みは、5月28日 ②は、6月11日 ③は、6月25日 ④は、7月17日
- 申込方法 下記申込書にご記入の上、メール・Faxにて下記申込先までお送り下さい。
- 支払方法 請求書をお送りいたしますので、受講料をご納入下さい。
- 申込・問合せ 中部エレクトロニクス振興会 事務局 Tel:(052)661-6476
Fax:(052)651-5460 E-mail:cea@eleshin.org

※会員＝中部エレクトロニクス振興会会員

受講票などはございませんので、当日は会場受付にお越しください。

◆ EMC 技術者教育【入門・基礎】 ◆

6月4日(月) 9:30~16:30 名古屋市工業研究所 3階 第1会議室

①電磁気基礎編:電磁波の発生とその伝わり方

(株) 東海理化 技術開発センター 先行開発部 主査 岩下 明暁 氏

電気回路における電流や電圧と異なり、電磁波はどのように発生し、どのように伝わり、どのように観測されるか、わかりづらくつかみにくいと言われていました。本講座ではこれから EMC に携わる方への入り口となるよう、「電磁波」をわかりやすく解説します。

①EMC 基礎編:EMC と単位

アイシン精機 (株) 信頼性技術部 信頼性評価グループ チームリーダー 山田 紘久 氏

EMC 技術者として最初に知っておくべき基本事項であるデシベル等の各種単位系について、計算実習を交えながら解説します。また、イミュニティ、エミッション等の EMC 現象の基本について解説します。(受講者は、関数電卓と取扱説明書を持参ください。)

6月20日(水) 9:30~16:30 名古屋市工業研究所 4階 第2会議室

②イミュニティ編(民生規格・試験)

北川工業 (株) EMC センター マネージャー 梶田 幸央 氏

イミュニティ試験は、電子機器が電磁波に対して一定の耐性を持つことを確認する試験であり、各国の EMC 規制で要求されているだけでなく、各社の品質管理の一環として実施されています。入門・基礎編では、IEC61000-4 シリーズを中心に、これから EMC の関連の試験方法を学びたい方に向け、試験概要及び試験時の注意点に関して紹介します。

②イミュニティ編(車載規格・試験)

(株) アイピーエス東海 EMC センター センター長 貝山 光雄 氏

自動車を取りまく電磁波環境や車両内部で発生するノイズの種類を理解しながら、車載機器に対して要求されるさまざまなイミュニティ試験の意味と、試験規格等で規定されている機器の原理やその効果的な使用方法について、基礎から理解できるように解説します。

7月4日(水) 9:30~16:30 名古屋市工業研究所 4階 第2会議室

③エミッション編(車載規格・試験)

(株) デンソー 基盤技術開発部 EMC 技術開発室 担当課長 鶴生 高德 氏

車載機器の EMC は法規、国際規格、各自動車メーカ規格があり、その中にさらに多数の規格を持っているため、全容を理解することが難しく思われています。

本講演では、これら車載機器 EMC 規格のほぼ全てに共通する特徴である、ワイヤハーネス・LISN・グラウンドプレーンについて規格に導入された背景と目的を紹介します。その上で、各 EMC 規格試験を俯瞰し、受講者が個々の規格を理解する下地を作っていきます。

③エミッション編(民生規格・試験)

パナソニック (株) プロダクト解析センター 電気ソリューション部 EMC 設計課 橋坂 学 氏

車載機器と民生機器では、EMC 測定の方法が大きく異なるため、車載機器の測定を担当されている試験員の方にとっては、民生機器の EMC 測定方法を理解することが難しいと思います。

本講演では、初めての方でも民生機器で要求されるエミッション測定法(放射妨害電界強度、端子妨害電圧、妨害電力など)の概要が理解できるように測定事例を交えながら説明します。

7月26日(木) 9:30~16:00 名古屋市工業研究所 4階 第2会議室

④EMC 測定技術入門(スペアナ・オシロの基本)

(株) 東陽テクニカ ワンテクノロジーズ・カンパニー

EMC ビジネスユニット シニア・エキスパート 中村 哲也 氏

EMC の測定及び対策に欠かせないスペクトラムアナライザ及びオシロスコープについての座学・実習セミナーです。座学でこれらの測定器の基本的な原理や用途を、実習で実機に触れながらスペクトラムアナライザ及びオシロスコープの基本的な使い方、実践に役立つ操作方法を説明します。

EMC 技術者教育【入門・基礎編】 受講申込書

月 日

お申込みの講座に○をお付け下さい	①6月4日(月) 電磁気基礎編 EMC 基礎編	②6月20日(水) イミュニティ編 民生・車載	③7月4日(水) エミッション編 民生・車載	④7月26日(木) 測定技術編
会社名				
住所	〒			
フリガナ 参加者名		所属部署		
電 話		E-mail		
派遣責任者名*		E-mail		

※:後日、派遣責任者の方にアンケートを送らせていただきます。

受講料納入後の返還はいたしません。